

# SUZUCHU VOL.9 NOW

●発行日 2007年4月1日  
 ●発行 鈴鹿中央総合病院  
 ●編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会  
 〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53  
 TEL 059-382-1311  
 URL [http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/)  
 ●編集協力 TCK名古屋

SUZUCHU NOW VOL.9 2007 春

## 【道】

…その先にあるもの  
ひとつの区切り、それは再点検。

### ■Salon de news

- ・第12回慰霊式を行いました
- ・病院祭開催のお知らせ
- ・ヘリポートを設置いたしました

### ■からだの春夏秋冬

## 禁煙のヒント

### ■院内【知っ得!辞典】

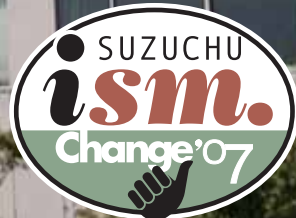
## 接遇研修実行委員会

### ■誌面でクッキング

## 禁煙する時に参考になるレシピ

### ■号外

- ・さらに進化した血管造影装置
- ・第2回TQM発表



## 院内 知っ得! 辞典

接遇研修実行委員会  
副看護部長  
小関 由美子



### 接遇研修実行委員会

患者さまのサービスや病院のサービスに関すること、また、全職員に対して接遇研修を計画・実施・評価を行い接遇マナーに関することを指導して、患者さまに対する対応の仕方などを啓発し、医療人としての接遇向上を目指しております。

### 医療機関としての接遇向上への取り組みについて

当院では、様々な職種の中でチーム医療を患者さまに提供しております。そのため全職員一人一人が、患者さまへの対応の仕方・言葉遣い・態度や身だしなみなど、医療人としてのモラルが大切であると考えております。私たち接遇研修実行委員会は、接遇対応基準書を作成し、職

員への周知徹底をすると共に、接遇研修、接遇に対する自己・他者チェックを年2回行い、接遇に関する意識改革に努めております。また、外部委託による「接遇マナー病院調査」の結果を掲示し、全職員に接遇向上への啓発を行っております。

当委員会では、今後も全職員が一丸となって接遇向上のため、組織体制づくりや意識改革を図り患者さまに喜んで頂き、選ばれた病院を目指し日々邁進して参りたいと思っております。職員に対する要望やご意見ご不満などがございましたら総合案内横の患者さま相談窓口や外来及び、病棟には各デイルームに投書箱が設置してありますので、ご遠慮なくお申し付け下さい。

## ご意見にお答えします!

**Q** 「総合科」のようなものはありませんでしょうか？自分の体の症状は分かっても、どの部分が悪くてその症状が出ているのかが分からない上、何科に行けばいいのかわかりません。たとえば目が痛い時、単に目が悪い場合もありますが、鼻が悪い場合、歯が悪い場合、精神科の場合など様々のはずです。あらゆる医学について、浅くてもいいので広い知識をもった人に相談したいというも思っています。

**A** 現在、当院には「総合科」はございません。何科に受診したら良いのかのご相談については、総合受付の看護師が受け承りますのでお気軽に声を掛

けて下さい。また、何科を受診すれば良いかわかれた時は、内科新患外来を受診されるのが良いと思います。

「こんなご意見も寄せられました。」

手術後、目が覚めたときICUに流れている音楽に聞き耳を立て、大変癒された思い出で過ごせました。また、館内のチャイムの前後に流れます選曲も上品で良い雰囲気です。看護師さんの明るい声、ハッキリした応答にはいつも頭が下がります。

**A** お褒めの言葉ありがとうございます。快適な入院生活と患者さまへの癒しが、これからも継続して提供出来るよう努力してまいります。

## 誌面でクッキング

### 禁煙する時に参考になるレシピ



管理栄養士 中原 さおり (なかはらさおり)



### なばなといり卵の混ぜごはん(材料1人分)

|                     |       |        |
|---------------------|-------|--------|
| 【1人あたりエネルギー288kcal】 | だし汁   | 1/8カップ |
| 熱い胚芽精米ごはん           | A みりん | 大さじ1/2 |
| なばな                 | しょうゆ  | 大さじ1/2 |
| 人参                  | B 卵   | 1/2個   |
|                     | 砂糖    | 小さじ1/4 |
|                     | 塩     | 少々     |

### <作り方>

1. なばなは色よくゆでて冷水にとり、水気を絞って2~3cmに切る。
2. なべにAを煮立てて人参、なばなを順に入れ、弱火で1~2分煮て火を消す。汁気をきる。
3. Bで細かいいり卵をつくる。
4. ごはんに2を加えて混ぜ、3のいり卵を加えて全体をさっくりと混ぜる。

TOP画面→ 患者さま→ NEWS&TOPICSの体にやさしいレシピでもう1品をご覧ください。 [http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/)

●発行日 2007年4月1日 ●発行 鈴鹿中央総合病院

●編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会 〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53 TEL 059-382-1311 URL [http://www.miekosei.or.jp/2\\_sch/](http://www.miekosei.or.jp/2_sch/) ●編集協力 TCK名古屋



# SALON DE NEWS

鈴木ニュース

**病院祭開催のお知らせ**

5月13日(日)午前9時より鈴木中央総合病院玄関ホールにて病院祭開催を予定しております。当日は、当院医師による特別講演、アトラクションとして白子高校ブラスバンド、しいのみ会による野菜市や、たこ焼き、焼きそば等の模

**第12回慰霊式を行いました**

2月21日(水)15時より鈴鹿中央総合病院解剖体慰霊式が講義室にて、病理解剖に協力して下さった方々のご遺族、関係職員などが出席し、しめやかに執り行われました。慰霊式は、浜田院長挨拶で始まり、出席者全員で黙祷後、病理解剖にご協力下さった方々の御尊名を村田診療部長が拝誦しました。ご遺族の方への感謝ならびに、解剖による医療技術向上への深いご理解を頂いたことを、誌面を通じてお礼申し上げます。



**「レポート」を設置いたしました**

災害拠点病院としての役割を果たすため、従来の小型機対応から大型ヘリの離発着が可能なヘリポートを新設しました。

擬店、フリーマーケット、餅つき大会等予定しております。皆さまお誘い合わせの上ご来院下さい。尚、詳細はポスター、ホームページにて掲示いたします。

前号で院長が語った再点検。ハードのみならず、ソフト「人」の再点検も重要であるということを受けて看護部のトップである豊田看護部長に話を聞いた。



看護部長 豊田妙子

**「再点検。」**

平成9年10月、当時では全国でも希少であった日本医療機能評価機構(※1)に、いち早く認定された鈴鹿中央総合病院。あれから10年が経過した。今年は、3回目受審となり、さらにハードルを上げられた内容で審査が行なわれる。年頭で院長が語った「機能評価受審は通過点にすぎない。しかしこの通過点は、ひとつの区切りでもある」という言葉。すなわち「再点検」。まさに5年をひとつの区切りとし、すべてを見直す重要性を全職員に促した言葉である。



# 道

## ひとつの区切り、それは再点検。

…その先にあるもの

**地域医療に貢献していきましょう。**

鈴鹿中央総合病院を改めて紹介すると、地域医療支援病院というこの医療圏で1つしか存在しない地域医療の高度化に貢献する高質な医療機能を有する病院である。また災害拠点病院として万に備えた体制も万全である。さらに臨床研修指定病院として多くの若い医師たちを育て、明日の地域医療に向けて一切手は抜かないという姿勢は、この地域に住む人たちにとって健康であるための安心の拠点と言えるだろう。

「当院は地域医療支援病院であり、その文字通り、地域医療を支援する病院です。医療技術の向上を目的とした地域医療機関向けの勉強会や、地域医療連携を軸として連続した医療サービスの提供など、明日の地域医療の向上に努めています。院内でもあらゆる部署で、より良い明日の医療を求めた改善活動を行なっています。今号でも取り上げていただいたTQM活動がまさにその一例です。」と豊田看護部長。さらに改善こそが「再点検」と続けた。「私は当院に赴任して日が浅いのですが、医療は人が人に行なうもの。だから人というソフトの再点検は日常で行

**改善「良き方向」に変わっていく」**

「私は笑顔が大切だと考えます。そこで笑顔ある対話ができればもっと良いと思うんです。建物というハードがあってもその中に人がいる。そのハードがどんなに古くても笑顔があふれていると温かくなれますよね。反対にどんなに立派なハードでも人を感ずることができないと冷たくて、心も荒んでしまいうるようになります。よく子供の笑顔は財産と言われるけど、まさに笑顔に勝る環境はないと思います。」「現在、当院では、職員が他部門の人たちと対話というコミュニケーションをもっと行なえるよう努めます。ひとりが「Change 07 改革宣言」というキャンペーンです。何回かに分けて今後行なっていくのですが、今回は笑顔が心の交流と考

# からだの春夏秋冬

## 「禁煙のヒント」禁煙の効果は健康面ばかりではないようです。

喫煙者は禁煙したいが止められない人とまったく止める気のない人に分けられます。後者はいくらタバコの害を言っても聞く耳を持ちません。実は私がそうでした。大学に入ってからタバコをおぼえ、研修医時代も吸っていました。呼吸器外科専門医を目指すころから禁煙したのです。毎週、タバコで汚れた肺を見るうちにタバコが嫌になって禁煙しました。アメリカではタバコで喉頭がんとなり声帯を失った患者が禁煙運動に参加し、声を失った辛い体験を伝えます。こうした種のシヨク療法も禁煙には有効です。

しかし、喫煙者の多くはタバコの害はわかっており、できたら禁煙したいと考えるタイプです。このタイプの方はニコチン依存症の真のメカニズムを理解することが禁煙成功のヒントになります。人間は日常小さな幸福体験を繰り返して生きています。ご飯が美味しかった、仕事に区切りがついた等々。このときの脳内ではドーパミンという幸せを感じる物質が放出されます。喫煙者はその放出レベルが非喫煙者よりも低くなっています。そのため、代

替物質であるニコチンで足りない分を補って小さな幸せを獲得しているに過ぎません。食後の一服や仕事の後の一服がよく旨いといわれますが、非喫煙者はタバコを吸わなくても十分に幸せを体験可能です。禁煙しますとその人本来の能力が回復します。ドーパミン分泌量が戻ってくるからです。化学調味料を追加して味をごまかしていたラーメンが、無化調のおいしいラーメンに変身するが如くです。同じ偏差値なら喫煙する受験生の方が非喫煙の受験生より成績が伸びることがわかっています。禁煙すればその受験生の偏差値は本来のレベルまで上がる回復するのです。禁煙の効果は健康面ばかりがクローズアップされますがその人本来の能力の回復という側面も大きいのです。

そこまで禁煙効果の秘密を知ってもなおタバコをやめられない方はどうしたらよいでしょう。禁煙のヒントをもつひとつだけこそ、そしてお教えします。たいていの呼吸器外科医たちはタバコを吸う方をあたたかく見守っています。わたくしも手術の腕を常に磨いております…

**こちら 解説室**

※1 日本医療機能評価機構  
医療機関の機能を中立的な立場で評価し問題点の改善を支援することによって医療機関の質の向上を図ることを目的に設立された団体。

取材・撮影 TCK名古屋

私たちが変わります！

改革宣言

SUZUCHU ism. Change 07

鈴鹿中央総合病院

キャンペーンポスターの一例

# さらに進化した血管撮影装置で、鮮明な画像を見ながら診断・治療。

## FPD搭載の最先端血管撮影装置を導入しました。

今回の導入装置は、昨年度導入いたしました大視野型装置と同様にFPD搭載の最先端血管撮影装置で特に画像を見ながら診断・治療の手技をおこなう疾病においては鮮明な画像がリアルタイムに見られること、患者さま及び術者の被曝量の軽減がはかれること、診断用解析ソフト等の充実した装置であるなどが必須ですが、これらの利点と特長を装備した装置で、特に循環器用仕様として導入いたしましたので循環器疾患の診断・治療に対し多大な威力を発揮しております。

## 一刻を争う、心疾患と脳血管疾患に高い効果。

血液を全身にくまなく循環させる体のシステムを循環器系といい、血液を送り出す、回収する機能を持つ心臓や運搬する経路の血管など密接に関係する臓器を循環器と称します。

循環器系の機能が何かの原因で正常に働かなくなるのが循環器病です。働かなくなった場所・範囲・程度によって致命的結果を招くための確かな診断と早期の治療が重要となります。

代表的な成因・症状・検査法・治療法として急性心筋梗塞がありますが、冠状動脈が急に詰まり心臓の筋肉(心筋)が壊れてしまう病気であり、発症後のできるだけ早期6時間以内をゴールデンアワーと呼び治療に有効な時間帯とされ(1から2時間以内が良い結果が得られている)血液が流れる状態に戻してやる(再灌流療法)ことが大切です。治療法として薬で行う血栓溶解療法、カテーテル治療法の2つの手技があります。

カテーテル治療にも2つの手技があり、風船治療とステント治療が行われております。

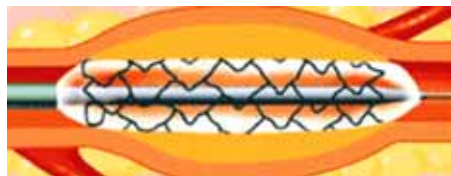
風船治療とは狭くなった冠状動脈へ、先端に風船(バルーン)をつけたカテーテルを入れ、

狭くなった部位で風船をふくらませることで、冠状動脈が広がり、その時点でカテーテルは抜き取ります、一方ステント治療とはステンレスなどの金属でできた小さい網目模様の筒の構造をしており、これを風船治療に使う風船でふくらませ固定しておく手技であります。特に最近では再狭窄が少ないステントの開発が進み、ステント治療をおこなう手技が良い結果を生んでおります。

治療を行う場合、場所・部位・状態の把握がなくては治療を進めることはできません、しかも短時間に診断を行い治療することが求められる循環器疾患の治療ですから医師、看護師、各種技師がチームワークを計り丸となって取組むと共に使用する診断用装置の性能、周囲をとりまく機器も大きな役目を担っております。



▶ 風船療法



▶ ステント療法

## 高水準で、良質な医療の実践

鈴鹿中央総合病院は移転以来、担当する循環器内科・脳神経外科・放射線科医師、看護師、診療放射線技師などスタッフ一同は、緊急の「命」に直結する複雑な循環器疾患・脳血管疾患・他臓器の血管疾患などの治療に最高水準の高度医療機器を導入し、少しでも早い時間に最良の診断・治療を受けていただくため、また地域の皆さまの健康にお役に立つことのできるよう努めています。

## 鈴鹿市における死亡状況

鈴鹿亀山地域における死亡の状況は別表の様に悪性新生物に次いで心臓血管、脳血管疾患による死亡率が高い結果となり、死亡率結果の統計(※)が鈴鹿保健福祉部ホームページに開示されております。

年齢調整死亡率 人口10万人対40歳~64歳における生活習慣病死亡率 (※)

| 死因    | 男性               | 女性             |
|-------|------------------|----------------|
| 悪性新生物 | 181.7<br>[187.3] | 87.9<br>[93.4] |
| 心疾患   | 78.5<br>[82.5]   | 45.9<br>[46.9] |
| 脳血管疾患 | 64.4<br>[66.3]   | 40.4<br>[40.0] |
| 交通事故  | 19.1<br>[18.2]   | 5.5<br>[6.0]   |
| 肝疾患   | 9.4<br>[10.0]    | 3.9<br>[3.3]   |
| 糖尿病   | 8.5<br>[8.2]     | 6.1<br>[5.1]   |
| 高血圧   | 2.6<br>[2.4]     | 2.5<br>[1.7]   |

(鈴鹿市ホームページより)

資料:健康づくり室

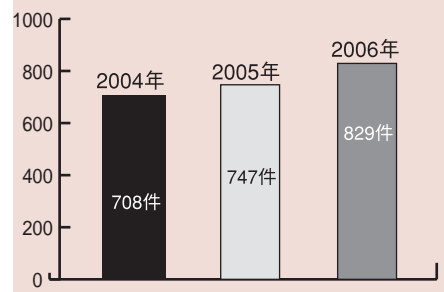
「ヘルシービープルみえ21データバンクシステム」

平成12~16年累計

(年齢調整昭和60年モデル人口を使用)

「」内は三重県

## ◆当院循環器内科に於ける過去3年間のカテーテル治療及び、検査件数の推移



鈴鹿中央総合病院  
放射線科技師長  
三木 新樹

# 血管に起こる、 梗塞・狭窄の診断／治療に威力。

## 【導入装置】

|              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 設置装置         | Philips Allura Xper FD10 |
| 画像ネットワークシステム | Good Net システム            |

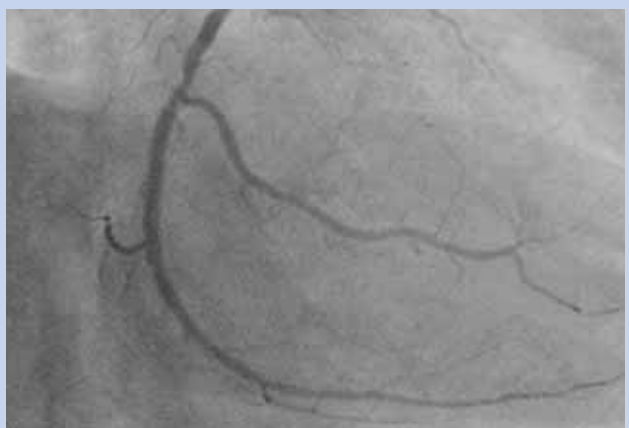
最先端血管撮影装置 (FPD搭載) で鮮明な撮像を実現。



左冠状動脈治療前



左冠状動脈ステント留置中



左冠状動脈治療後



最先端血管撮影装置



操作室



施術

# 医療の質の保証を担保すること、そしてSuzu-chuの力=継続

## TQM活動で得た、チームという絆。

鈴鹿中央総合病院では、全病院職員で実施するTQM活動を行っています。

TQMとは、TQM(Total Quality Management)総合的品質管理を意味とし、経営戦略から患者満足度向上そして質の向上へブレイクダウンしていくマネージメント手法をいいます。つまり、業務の効率化をはじめとする無駄の排除を目的にさらなる医療サービスの向上に努めるため医師をはじめ全職員が一丸となって業務改善に取り組むことです。すでにTQM活動自体は取り組んでいましたが、それぞれの部門単位というよりグループ単位という小さな集団で行っていました。多くの病院は他部門との共同作業において、医療行為以外ではなかなか出来ません。理由は、ほとんどが忙しいこと、専門職であるがための自己研鑽の日々に追われることなどがあげられると思います。当院も2年半ほど前まで例外ではありませんでした。しかし、私たちは変わりました。真にTQMを知るきっかけを得たときから、全職員が一致団結しはじめていくのが誰の目にも明瞭だったのです。

## 全職員の前で発表するという、一大事。

当院では昨年よりTQM発表会を開催しています。昨年は3月に第1回を、今年は2月に第2回TQM発表会が行われました。私たちがTQM活動を業務中に自然に取り組んでいくには正直、時間がかかりました。つまり「本気で取り組む」ということです。ところがそんな心配はすぐに飛んでいく出来事が起こったのです。各部署が取り組んでいるTQM活動を全職員の前で発表するという「一大事」が舞い込んできたからです。誰もが真剣にテーマを考え改善意識を高められるよう工夫し、ひとつ一つの実態調査から得た改善実施項目に対する改善

策を吟味し日々取り組みました。さらに、その過程のあり方や成果の確認を講師を招き指導いただき、研修を重ね、より効率的な改善へ繋がりました。

## 第1回目から第2回目への一進歩。

昨年に開催された第1回目は、講師の先生から手厳しい内容の総評をいただき、まだまだなんだなと軽いショックを受けたことを思い出します。第2回目は今年の2月に鈴鹿市文化会館で開催され、大勢の病院関係者が見学に訪れていました。その2回目となった発表の成果はというと、昨年とは比較にならないほど業務改善の成果ができており、前述の講師の先生が改善意識の構造化ができてきたと、少しだけ褒めてくださいました。大きな進歩です。大切なことは、この改善意識を無意識化へ、つまり当たり前に行えるよう続けていくことです。まさに継続は力となり大きな結果を生む原動力となることを改めて意識するようになりました。

## 第2回鈴鹿中央総合病院TQM発表会。

平成19年2月4日(日) 鈴鹿市文化会館で開催されました。



2006年4月に新TQM実行委員会が設置され、昨年の反省を追跡調査を含め徹底的に行い、他部門をたくさん巻きコミュニケーションできる内容を選んで、テーマを「小さなことからコツコツと」とし、発表することになりました。



実行委員長 田岡先生のあいさつからはじまりました。浜田院長をはじめ審査員の



方々もプログラムを見ながら審査の準備に入ります。



各グループの発表は趣向を凝らした寸劇であったり、パワーポイントであったり。内容も分かりやすく、楽しく取り組んできたことが伝わります。



# Something New “新しい挑戦” を経て、今日へ。

“サプライズ”という医師たちからの心温かい贈り物。

12時30分からはじまった発表会。そろそろ疲れてきたところの中休憩で、会場の外では医局の先生方から暖かいコーヒーとおつまみが用意されていました。医局で集めたお金で振る舞っていただいたのです。そして何より驚いたのは、ホストとして慣れない手つきでサービスをしてくださった田岡先生と後期臨床研修の先生方です。このサプライズには皆、感激でした。テーブルの脇にそっと置かれたチップ皿に気持ちばかりのカタチをおいてきました。ありがとうございます。



▲ 内科外来 (本部賞) ▼ 事務所 (本部賞)



▼ 手術室 (優秀賞)



▼ 4東病棟 (優秀賞)



成績優秀者の表彰です。最優秀賞は、5東病棟、優秀賞は、手術室と4東病棟、本部賞は、事務所と内科外来でした。また特別賞としてNo.1ホスト賞を6西病棟が選ばれました。

5東病棟 (最優秀賞) ▼



▼ 6西病棟 (No.1ホスト賞)



# SUZUCHU 外来診療担当表

| 診療科目   | 診察室         | 月            | 火                      | 水           | 木                    | 金                       |
|--------|-------------|--------------|------------------------|-------------|----------------------|-------------------------|
| 内科     | 1診 新患       | 濱田正行(循)      | 山本伸仁(呼)                | 世古哲哉(循)     | 森 拓也(循)              | 北村哲也(循)                 |
|        | 2診 新患       | 向 克己(消)      | 川上惠基(血)                | 高木幹郎(腎)     | 三谷英嗣(血)              | 岡野 宏(消・肝)               |
|        | 3診          | 西村 晃(肝)      | 西村 晃(肝)                | 西村 晃(肝)     | 山本伸仁(呼)              | 西村 晃(肝)                 |
|        | 4診          | 岡野 宏(消・肝)    | 三谷英嗣(血)                | 北井珠樹(循)     | 市川和秀(循)              | 世古哲哉(循)                 |
|        | 5診          | 山本伸仁(呼)      | 向 克己(消)                | 川上惠基(血・免)   | 濱田正行(循)              | 高木幹郎(腎)                 |
|        | 7診          | 森 拓也(循)      | 佐瀬友博(消)                | 市川和秀(循)     | 齊藤知規(消)              | 森 拓也(循)                 |
|        | 8診          | 北村哲也(循)      |                        | 向 克己(消)     | 川上惠基(血・免)            | 北井珠樹(循)                 |
|        | 9診          | 北井珠樹(循)      | 藤本 源(呼)(大学医)<br>午後のみ診察 | 齊藤知規(消)     | 北井珠樹(循)              | 小林裕康(呼)(大学医)            |
|        | 10診         | 北野滋久(腫)(大学医) |                        |             |                      |                         |
|        | 眼科          | 1診           | 有馬美香                   | 有馬美香        | 大学医                  | 有馬美香                    |
| 2診     |             | 坂倉美佐         | 坂倉美佐                   |             | 坂倉美佐                 | 坂倉美佐                    |
|        | 午後          | 手術           | 予約検査                   | 予約検査        | 手術                   | 予約検査                    |
| 小児科    | 1診          | 松田和之         | 西 英明                   | 西 英明        | 西 英明                 | 岩尾 篤                    |
|        | 2診          | 新藤啓司         | 新藤啓司                   | 岩尾 篤        | 松田和之                 | 新藤啓司                    |
| 耳鼻咽喉科  | 1診 予約再来     | 角田貴継         | 新患のみ                   | 藤田祐一        | 藤田祐一                 | 角田貴継                    |
|        | 2診          | 藤田祐一         | (予約なし)                 | 大学医         | 角田貴継                 | 藤田祐一                    |
|        | 午後          |              | 手術                     | 手術          | 午後予約検査               | 手術                      |
| 呼吸器外科  | 1診          | 手術           | 水野幸太郎                  | 深井一郎        | 手術                   | 深井一郎                    |
| 心臓血管外科 |             |              |                        |             | 駒田拓也(大学医)<br>第2木曜日休診 |                         |
| 外科     | 1診          | 飯田俊雄         | 田岡大樹(予約)               | 金児博司        | 佐藤梨枝                 | 今井俊積(予約)                |
|        | 2診          | 今井俊積         | 今井俊積                   |             | 飯田俊雄                 | 田岡大樹                    |
|        | 3診          | 金児博司         | 佐藤梨枝                   | 佐藤梨枝        |                      | 佐藤梨枝                    |
| 整形外科   | 1診          | 新美 豊         | 濱口貴彦                   | 佐藤憲史        | 佐藤憲史                 | 濱口貴彦                    |
|        | 2診          | 山田浩之         | 山田浩之                   | 稲田 均        | 稲田 均                 | 稲田 均                    |
|        | 3診 新患       | 佐藤憲史         | 新美 豊                   | 濱口貴彦        | 山田浩之                 | 新美 豊                    |
|        | 午後手術        | 午後ギプス        | 手術                     | 手術          | 検査                   |                         |
| 脳神経外科  | 1診          | 川口健司         | 初診紹介のみ                 | 森川篤憲        | 初診紹介のみ               | 田代晴彦                    |
|        | 2診          | 林 真人         |                        | 長谷川浩一       |                      | 長谷川浩一                   |
|        | 午後          | (脳ドック)森川篤憲   |                        | (脳ドック)森川篤憲  |                      | (脳ドック)森川篤憲              |
|        | 午前・午後       |              | 手術・検査                  | アンギオ        | 手術・検査                | アンギオ・検査                 |
| 神経内科   | 1診          |              |                        |             |                      | 新堂晃大(大学医)               |
| 皮膚科    | 1診          | 北川敬之(大学医)    | 高木恵美子(大学医)             | 川端榮理子(大学医)  | 伊藤英明子(大学医)           | 川端榮理子(大学医)              |
| 産婦人科   | 1診一般初診      | 早川滋彦         | 矢納研二                   | 丹羽正幸        | 早川滋彦                 | 矢納研二                    |
|        | 2診(妊婦12w以降) | 丹羽正幸         | 早川滋彦                   | 矢納研二        | 丹羽正幸                 | 早川滋彦                    |
| 泌尿器科   | 1診(新患)      | 荒木富雄         | 荒木富雄                   | 担当医         | 金井優博                 | 鈴木竜一                    |
|        | 2診 予約再来     | 金井優博         | 鈴木竜一                   | 鈴木竜一        | 鈴木竜一                 | 荒木富雄                    |
| 精神科    | 1診          | 第1月午後のみ      |                        |             |                      |                         |
| 麻酔科    | 1診          | 橋本 宇         | 橋本 宇                   |             | 橋本 宇                 | 橋本 宇                    |
| 放射線診療  | 1診          | 伊井憲子(大学医)午後  |                        | 伊井憲子(大学医)午前 |                      |                         |
| 健診センター |             | 金丸・川原田       | 西村・川原田                 | 金丸・川原田      | 西村・川原田               | 1・3 金丸・西村<br>2・4 金丸・川原田 |

(19年4月1日現在)

## 特殊外来

|    |         |                   |
|----|---------|-------------------|
| 眼科 | レーザー治療  | 火・水・金曜日<br>午後 要予約 |
|    | 斜視・弱視外来 | 火・水・金曜日<br>午後 要予約 |

|     |                               |  |
|-----|-------------------------------|--|
| 小児科 | 乳児健診<br>予防接種<br>ポリオ<br>慢性疾患外来 | 水・金曜日 午後<br>火曜日 午後<br>第2・4木曜日 午後<br>水曜日 午後 |
|-----|-------------------------------|--|

|       |               |                                  |
|-------|---------------|----------------------------------|
| 耳鼻咽喉科 | 補聴器外来<br>予約検査 | 第2・4水曜日<br>木曜日 午後<br>14:00~16:00 |
|-------|---------------|----------------------------------|

|    |                |  |
|----|----------------|--|
| 外科 | ストーマ外来<br>乳腺外来 | 水・木曜日<br>14:00~(予約制)<br>月曜日<br>14:00~(予約制) |
|----|----------------|--|

|      |                |                                      |
|------|----------------|--------------------------------------|
| 整形外科 | リウマチ科<br>肩関節外来 | 水・金曜日<br>第1・3金曜日<br>14:00~16:00(予約制) |
|------|----------------|--------------------------------------|

|      |                       |  |
|------|-----------------------|--|
| 産婦人科 | 妊婦健診<br>母乳外来<br>助産師外来 | 月~金曜日 要予約<br>火・木・金曜日午後<br>要予約<br>月~金曜日 要予約 |
|------|-----------------------|--|

|     |          |       |
|-----|----------|-------|
| 麻酔科 | ペインクリニック | 月~金曜日 |
|-----|----------|-------|

|       |                 |     |
|-------|-----------------|-----|
| 放射線診療 | CT・MRI・RI・放射線治療 | 要予約 |
|-------|-----------------|-----|

|     |                  |  |
|-----|------------------|--|
| 精神科 | 第1月曜日のみ午後予約制(初診) |  |
|-----|------------------|--|

|              |                   |                  |
|--------------|-------------------|------------------|
| 健診センター「オリーブ」 | 人間ドック・脳ドック・肺がんドック | 月・火・水・木・金曜日(予約制) |
|              | *健診センターにて受付致します。  |                  |

裏面の  
外来のご案内を  
ご覧ください

## ご近所のお医者さま

当院の登録医院を毎回5機関ずつ  
紹介しております。

### 羽山クリニック



往診可

医師名  
藤田 浩弥

<http://www.hayamaclinic.or.jp/>

#### ◆診療科

●内科●外科●循環器科  
●呼吸器科●胃腸科

#### ◆特色

下肢静脈瘤に対する高位結紮術、硬化療法を外来にて行っております。

#### ●休診日

木曜・日・祝祭日

#### ●診療時間

9:00~13:00 15:00~19:00

#### ●所在地

〒513-0834 鈴鹿市庄野羽山2丁目6-3

●電話 059-378-3113

fax 059-378-3115

### 鈴鹿玉田医院



医師名  
玉田 秀男

#### ◆診療科

●内科●小児科  
●リハビリテーション科●デイケア

#### ◆特色

1、内科一般・小児科  
2、「理学療法II施設」とし認定リハビリテーション科  
3、介護保険による「デイケア」通所リハビリテーション実施

#### ●休診日

日曜・祝祭日・土曜午後

#### ●診療時間

9:00~12:00 13:30~17:30  
(デイケア土曜日17:30まで)

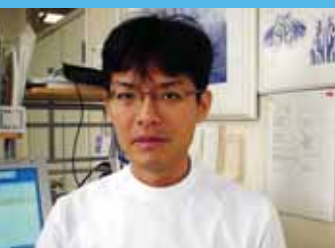
#### ●所在地

〒513-0821 鈴鹿市地子町字金生水814-33

●電話 059-382-8877

fax 059-382-6350

### とくりき耳鼻咽喉科医院



医師名  
徳力 雅治

#### ◆診療科

●耳鼻咽喉科

#### ◆特色

睡眠時無呼吸の検査可能

#### ●休診日

日曜・祝日 木・土曜日午後

#### ●診療時間(受付は診療時間の30分前)

9:00~12:00 15:00~18:00

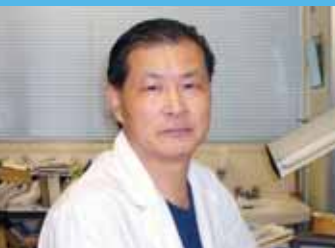
#### ●所在地

〒513-0843 鈴鹿市平田東町2-7

●電話 059-378-4131

fax 059-375-5519

### 道伯町林医院



往診可

医師名  
林 昌雄

#### ◆診療科

●内科●小児科●皮膚科  
●外傷応急●胃腸放射線科

#### ◆特色

アメリカのような一般家庭医(General Practitioner)を目指します。第一線の医療をはじめ、応急医療・健康診断も行っております。花粉症などのアレルギー疾患もご相談下さい。

#### ●休診日

日曜午後・木曜、祝祭日

#### ●診療時間

9:00~12:00 14:50~19:00

#### ●所在地

〒513-0828 鈴鹿市阿古曾町26-18

●電話 059-379-3868

fax 059-379-3728

### 浦田内科クリニック



往診可

医師名  
浦田 徹

#### ◆診療科

●内科●小児科●循環器科●胃腸科  
●心療内科●リハビリテーション科

#### ◆特色

地域のかかりつけ医として、生活習慣病の診療からよろず医療の診療、相談に至るまで、幅広くプライマリケアに携わっております。また、中高年の方に多い疼痛性疾患に対しては各種リハビリ器械をとりそろえ、対応しております。寝たきりの方には訪問診療等在宅医療にも積極的に取り組んでおります。

#### ●休診日

日曜日・祝日・木曜日午後

#### ●診療時間

9:00~12:00 15:00~18:30  
(土曜15:00~17:00)

#### ●所在地

〒513-0836 鈴鹿市国府町1520-6

●電話 059-378-7008

fax 059-370-0310

# 地域連携NOW!!



## INFORMATION

鈴鹿中央総合病院 / 2階講義室にて

### 研修会を行いました。

本研修会は、地域の医療従事者が新しい医療のあり方や見識を高めるため、毎月定期的に勉強会を行い地域医療技術向上を目的としています。

#### 研修会報告(1~3月)

|  |  |
|--|--|
| <b>日時</b> 平成19年1月25日(木曜日)<br><b>症例検討</b> 「腎 Dynamic SPECT」<br>演者：放射線科/秦 良行医師<br><b>演題</b> 「COPD急性増悪の治療」<br>演者：内科/山本 伸仁医師<br>参加者30名(内院外参加者4名)             | <b>日時</b> 平成19年2月22日(木曜日)<br><b>症例検討</b> 「大腸がんの1例」<br>演者：病理/馬場 洋一郎医師<br><b>演題</b> 「抗不整脈薬の使い方」<br>演者：内科/北井 珠樹医師<br>参加者30名(院外参加者6名)                          |
| <b>日時</b> 平成19年2月1日(木曜日)<br><b>演題</b> 「禁煙外来について<br>～立ち上げから現在に至るまで～」<br>演者：リセット禁煙研究会、予防医療研究所<br>トヨタ記念病院禁煙外来<br>藤田保健衛生大学神経科客員講師/磯村 毅先生<br>参加者51名(内院外参加者4名) | <b>日時</b> 平成19年3月19日(月曜日)<br><b>演題</b> 「PET-CTの効用と限界—日常臨床における<br>PET-CTの正しい利用の仕方—」<br>演者：三重大学大学院医学系研究科/医学部病態制御医学講座<br>非侵襲診断治療学教授/竹田 寛先生<br>参加者75名(院外参加者5名) |

|   |
|---|
| <b>日時</b> 平成19年3月22日(木曜日) 参加者27名(内院外参加者4名)<br><b>症例検討</b> 「多数の腫大リンパ節を伴った良性腎腫瘍の一例」<br>演者：放射線科/明星 匡郎医師<br><b>演題</b> 「肝不全の治療と最新の肝疾患のトピックス」<br>演者：内科/岡野 宏医師 |
|---|



#### BCT

|  |  |
|--|--|
| <b>日時</b> 平成19年1月17日(水曜日)<br><b>演題</b> 「急性心筋梗塞」<br>演者：内科/宮原 眞敏医師             | <b>日時</b> 平成19年2月28日(水曜日)<br><b>演題</b> 「検査データの読み方」<br>演者：病理/村田 哲也医師    |
| <b>日時</b> 平成19年1月31日(水曜日)<br><b>演題</b> 「眼科救急(異物、緑内障発作を中心に)」<br>演者：眼科/坂倉 美佐医師 | <b>日時</b> 平成19年3月14日(水曜日)<br><b>演題</b> 「眩暈」<br>演者：耳鼻科/藤田 祐一医師          |
| <b>日時</b> 平成19年2月14日(水曜日)<br><b>演題</b> 「気管支喘息」<br>演者：内科/山本 伸仁医師              | <b>日時</b> 平成19年3月28日(水曜日)<br><b>演題</b> 「妊娠と薬 女性の腹痛」<br>演者：産婦人科/丹羽 正幸医師 |

# SUZUCHU

## リウマチHOT LINE 治療薬について

今回はリウマチの治療薬についてお話いたします。

治療薬には非ステロイド抗炎症剤(非ス剤)、抗リウマチ剤、ステロイド剤(副腎皮質ホルモン剤)、生物学的製剤があります。非ス剤は、いわゆる痛み止めのことで、炎症を引き起こす物質の産生を抑えることにより、関節の痛みを和らげる効果を持っていますが、病気の進行や骨や関節の破壊を抑えることはできません。副作用としては胃潰瘍や腎障害などを起こすこともあります。

ステロイド剤は免疫を抑える力と強力な抗炎症作用があり、リウマチをはじめとする膠原病の治療に広く用いられています。通常リウマチの治療では、少量のステロイド剤を用いますが、血管炎や内臓病変を伴う悪性関節リウマチや、高度の全身症状を伴うリウマチの方には、中等量のステロイド剤を用います。また胎児への影響が少ないことより妊娠中の方にも有用です。この薬は、効果発現が早く、しかも強力ですが、長期間中等量以上使用することにより多彩な副作用を引き起こすことがあり、

注意が必要です。

抗リウマチ剤は、免疫異常を是正しながら病気の活動性をコントロールする薬で、強い鎮痛効果は期待できませんが、骨や関節の破壊を抑えることが可能な薬です。効果が認められるまで時間を要する欠点がありますが、診断がついたら早期より投与すべきです。抗リウマチ剤には免疫調整剤とより効果の強い免疫抑制剤があります。中でもメソトレキサート(MTX)は有用性が高く、世界的にも最も使用されている免疫抑制剤です。MTXの副作用としては骨髄抑制、肝障害など重篤なものがありますが、特に注意を要するのは、レフルノミド(アラバ)と共に近年マスコミを賑わせた間質性肺炎です。肺がくもり、呼吸が困難になる病気で、免疫抑制剤を服用している人は、呼吸困難を伴う咳や発熱が生じたらすぐに診察を受ける必要があります。

生物学的製剤は、炎症や免疫に深く関与しているサイトカインと呼ばれる物質を選択的に抑制し、寛解に導く薬です。現在、日本では点滴注射剤(レミケード)と皮下注射剤(エン

ブレル)の2種類があります。生物学的製剤もリウマチを完治するものではありませんが、効果の発現が非常に早く、強力です。しかし、結核などの日和見感染を誘発することがあります。しかも大変高価な薬剤ですので、現時点ではMTXをはじめとする従来の薬剤で効果のない方に用いることが原則となっておりますが、今後はもっと早い時期に投与が可能になるものと思われる。



いずれにせよ、それぞれの病態に対して適切な薬剤を選択し、定期的に効果を正しく評価し、きめ細かい副作用のチェックを行い、患者さまの生活の質の向上を目指したいと思います。

整形外科部長 稲田 均

#### 各種サービスをご活用ください

#### 母親教室

- 前期(妊娠4~5ヶ月) ●毎月1回/4月16日・5月21日・6月18日
- 後期(妊娠8ヶ月の終わり) ●毎月1回/4月23日・5月28日・6月25日
- 場所:どちらも2階講義室 午後1時より3時まで

乳房マッサージについても受け付けております。  
※詳しくは産婦人科外来  
TEL 059-384-1024まで

#### 外来のご案内

- ◆診療受付時間/午前8:30~11:30  
※再来受付機のご利用は 午前7:30~11:30まで
- ◆休診日/土曜・日曜・祝日  
年末年始(12月30日~1月3日)  
※救急の場合は休診日や診療時間帯に関わらず対応いたします。
- ◆診療申込み  
初診の方および、受診する科が初めての方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、保険証とあわせて新患受付にお出ください。  
※保険証に変更がある場合は必ず受付までお申し出ください。
- ◆患者さまへのご案内  
●診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。  
●毎月1回、保険証の確認を行っております。
- ◆紹介状をお持ちの方  
●紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。また、紹介状をお持ちいただきますと、診察時間を優先させていただきます。
- ◆特定療養費について  
●初診で紹介状をお持ちでない場合は、初診時特定療養費1,575円をいただきます。紹介状をお持ちになれば初診時特定療養費の1,575円は免除されます。

#### 病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

#### 病院の目標

- 1.患者さまの尊厳重視と、公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

地域医療支援病院 三重厚生連

鈴鹿中央総合病院

TEL (059) 382-1311